



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月7日

上場会社名 塩水港精糖株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2112 URL <http://www.ensuiko.co.jp>
 代表者（役職名）取締役社長（氏名）浅倉 三男
 問合せ先責任者（役職名）専務取締役管理グループ長（氏名）安戸 久仁彦（TEL）(03)3249-2381
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	22,148	△5.6	686	△19.7	575	△42.4	283	—
24年3月期第3四半期	23,453	8.2	854	△21.2	1,000	△16.0	△626	—

（注）包括利益 25年3月期第3四半期 465百万円（45.0%） 24年3月期第3四半期321百万円（△15.7%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	10.54	—
24年3月期第3四半期	△23.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	25,550	6,119	24.0
24年3月期	26,576	5,785	21.8

（参考）自己資本 25年3月期第3四半期 6,119百万円 24年3月期 5,785百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	28,500	△6.2	750	△24.1	400	△62.7	250	△46.3	9.31

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー 社 (社名) ー 、除外 ー 社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	35,000,000株	24年3月期	35,000,000株
25年3月期3Q	8,140,074株	24年3月期	8,139,601株
25年3月期3Q	26,860,304株	24年3月期3Q	26,860,399株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了されていません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(2) 四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	23,453	22,148
売上原価	19,880	18,713
売上総利益	3,572	3,434
販売費及び一般管理費	2,718	2,748
営業利益	854	686
営業外収益		
受取利息	35	33
受取配当金	173	97
持分法による投資利益	23	—
デリバティブ利益	15	20
雑収入	48	31
営業外収益合計	295	184
営業外費用		
支払利息	137	118
持分法による投資損失	—	149
支払手数料	5	24
雑損失	6	2
営業外費用合計	149	294
経常利益	1,000	575
特別利益		
投資有価証券売却益	56	15
特別利益合計	56	15
特別損失		
投資有価証券売却損	—	7
投資有価証券評価損	1,937	16
その他	7	4
特別損失合計	1,944	28
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△888	562
法人税、住民税及び事業税	23	242
法人税等調整額	△286	36
法人税等合計	△262	279
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△626	283
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△626	283

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△626	283
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	822	202
繰延ヘッジ損益	110	△10
持分法適用会社に対する持分相当額	13	△9
その他の包括利益合計	947	182
包括利益	321	465
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	321	465
少数株主に係る包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	砂糖事業	バイオ事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,657	1,139	656	23,453	—	23,453
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	21,657	1,139	656	23,453	—	23,453
セグメント利益	1,464	115	87	1,667	△813	854

(注) 1. セグメント利益の調整額△813百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△813百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書計上 額 (注2)
	砂糖事業	バイオ事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,392	1,158	596	22,148	—	22,148
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14	16	24	56	△56	—
計	20,407	1,175	621	22,204	△56	22,148
セグメント利益	1,316	135	52	1,503	△817	686

(注) 1. セグメント利益の調整額△817百万円には、セグメント間取引消去△9百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△808百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更による影響は軽微であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。